

「地球惑星環境学基礎演習 II」

計算機を用いた地球惑星環境学への数理的アプローチの習得を目指します。プログラミングの基礎およびデータ解析手法（統計解析、多変量解析、時系列解析）の原理と実際を学びます。地球惑星環境学分野では、観測データ、実験データ、野外で取得したサンプルの分析データを扱う機会が多くあります。こうしたデータは、最近ではほとんどの場合、既成のソフトウェアを使って解析されます。しかし、データ解析の原理を理解せずによくわからない“ブラックボックス”を通して簡単に結果を得ることは望ましくないばかりか、大きな弊害を生んでいます。データ解析に際しては、その解析手法の使い方や結果の解釈を理解しておくことが重要です。実際に自分でプログラムを組んでデータを処理する経験は、こうした理解を大きく助けるものと考えられます。受講者の多くがプログラミング未経験者であることを想定していますので、事前知識はなくても大丈夫です。受講者は、数学的な概念の理解やプログラムのコーディングに試行錯誤しながら、実力を身につけていきます。教員とTAの大学院生は、受講者一人一人のところを周り、うまくいかない部分を解決するためのヒントを与えています。

